

### 有線放送

内容が  
変わります

4月から放送員が1名減員になるため、放送内容が次のとおり変わります。

なお、放送時間や放送回数は、今までどおりです。

カラオケを希望される方は、有線放送室（内線63）までご連絡ください。

朝 5:50~	昼 11:55~	夜 6:20~
今日の歴史 番組のお知らせ 天気予報 ニュース 町からのお知らせ 自主番組	天気予報 ニュース 町からのお知らせ 自主番組	町のニュース 町からのお知らせ 明日の行事 自主番組(再) 広告

#### 自主番組の内容

月曜……今週のコよみ（再放送なし）  
 水曜……伸びゆく農村（再放送は金曜夜）  
 金曜……学校だより（再放送は翌週日曜夜）  
 土曜……みんなの行政（再放送は翌週月曜夜）  
 ▶火・木・日曜はフリー番組として、暮らしに役立つ知恵や情報、地域の話、あるいはカラオケなど、適宜必要なものを放送していく予定です。  
 なお、この再放送は翌々日の夜に放送する予定です。

### 広報マンの悩み

的確な情報を提供して、皆さんに町を正しく理解していただくことは、町づくりの基本です。  
 広報は、こうした見地に立つての、町と皆さんをつなぐ貴重な架け橋です。  
 しかも、どこの広報をみても最近はかなりソフトで暫新なものになり、読み易さや親しみ易さを前面に押し出すようになっていきます。  
 一昔前までのお知らせオンリーのお役所臭さ、堅苦しさ

がなくなくなり、楽しみながら理解していただくような努力がなされていきます。  
 わが広報横芝も、お陰様で過半の広報コンクールで奨励賞を受賞しましたが、2名の職員の本職作業は大変な労苦です。  
 広報への提言や意見が多くなつたのも、関心のあらわれとして、大きな励みにしていますが、

対応に窮する意見もあります。「死亡者リストは大変参考になったのに、なぜやめた」  
 ——よくきく意見です。  
 自殺や事故死など、他人に知られたくないケースもあり、また遺族にとっては「悲しみを再び呼び起こすもの」といった気くばりでしたが、担当者としては悩むところです。  
 双方の立場を再度熟慮して慎重に対処していきたいと考えています。

……(山)



### 告知コーナー



住民課窓口に出出をされる方へ

### 人口動態調査にご協力を

厚生省では人口動態調査を毎年実施しています。この調査は皆さんからの出生、死亡、死産、婚姻、離婚の各届書をもとに、人口の動きを調べるものですが、国勢調査の行われる年だけは、そこに職業名を記入していただくことになっています。



調査結果は、今後の保健福祉の向上に役立たせるための統計資料として利用されます。今年度は国勢調査の年に当たるため、記入についてご面倒をかけますが、ご協力くださるようお願いいたします。

調査方法、内容は次のとおりです。

■調査期間  
 昭和60年4月1日から61年3月31日までの1年間

■調査対象者  
 出生・死亡・死産・婚姻・離婚届を出される方々

■調査方法  
 各届書を出すときに、それぞれ職業名を具体的に記入してください。例えば「会社員」の方は一般事務員、設計技師などと、「工員」の方は製鉄工、自動車整備士というように書いていただきます。「公務員」の方も、郵便外務員、会計事務員というように具体的にお願いします。

また死亡届には、農業、建設業、サービス業といった産業名も併せて記入してください。

◇ 役場住民課の窓口には、リフレットが備え付けてありますので、届出をする方は参考に記入してください。